



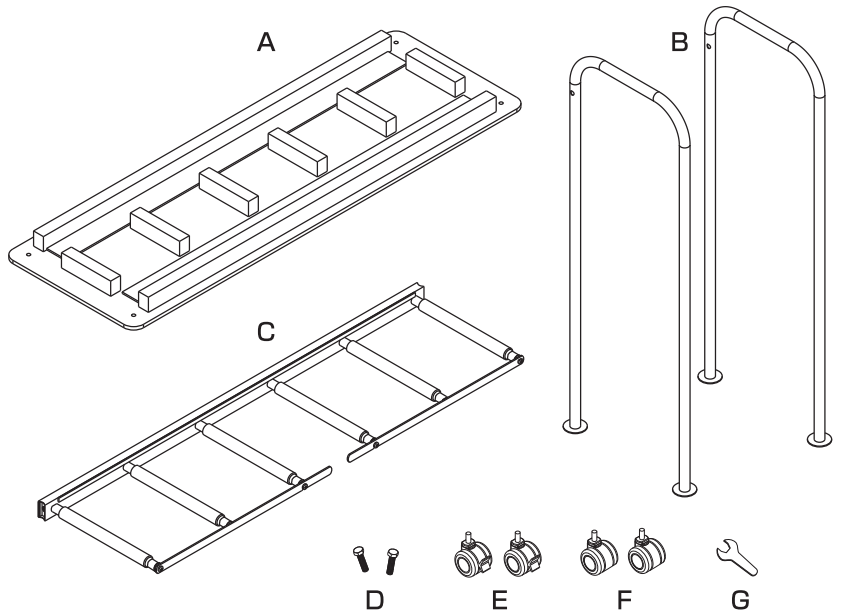
お箏保管棚 組み立て説明書

この度は「スズキお箏保管棚」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を末永く安全に正しく組み立て・ご使用いただくため、この組み立て説明書をよくお読みください。
お読みになった組み立て説明書は大切に保管してください。

梱包部品

すべて入っているか確認してください。

A 座板	× 1
B サイドフレーム	× 2
C 上フレーム	× 1
D 六角ボルト(M10×45)	× 2
E ロック付きキャスター	× 2
F ロック無しキャスター	× 2
G スパナ	× 1



⚠ 取り扱いの注意

キャスターに巻き込まれないようにしてください。

キャスターを指などで触れたり、製品の進行方向に足や手を置いたりしないでください。キャスターに巻き込まれたり、衝突したりしてケガをする恐れがあります。

熱くなる場所を避けてください。

車の中や暖房器具の近くなど極端に熱くなる場所での組み立て・使用・保管はしないでください。破損や変形の原因となります。

お箏以外のものを乗せないでください。

破損や変形の原因となります。

不安定な場所での組み立て・使用・保管はしないでください。

転倒し、破損やケガの原因となり危険です。

お手入れは柔らかい布でから拭きしてください。

お手入れは柔らかい布でから拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対に使用しないでください。

サイドアームで手を挟まないでください。

サイドアームを外したり掛けたりするときは、指やものを挟まないように注意してください。破損やケガの原因となります。

衝撃を与えないでください。

ぶつけたり、落としたりしないでください。破損の原因となります。

本製品で遊ばないでください。

本製品に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。転倒したり、破損したりして事故が生じる恐れがあり危険です。本製品を使用目的以外には使用しないでください。

お箏収納後はサイドアームをしっかりと掛けてください。

お箏が転倒すると破損やケガの原因となり危険ですので、お箏を収納したらずサイドアームを掛けてください。

床を傷つけたり汚したりしないでください。

本製品を移動する場合、キャスターで床を傷つけたり汚したりする恐れがあります。ゆっくりと丁寧に移動してください。

お箏を収納・移動する時は高さに注意してください。

お箏の収納可能サイズは全長90cm~180cmまでとします。それ以上長いお箏を収納すると転倒の恐れがあります。また収納可能サイズ内であっても移動の時などは、鴨居などに当たらないように充分注意してください。

部品を投げたり振り回したりしないでください。

破損の原因となるだけでなくケガの恐れがあり危険です。

部品の角やネジの先端などには注意してください。

金属部品等は、安全性を考慮し加工していますが、ケガなどが無いよう取り扱いに注意してください。

小さなお子様の手の届く場所を避けてください。

思わぬ事故の原因となりますので、お子様の手が届く場所での組み立て、保管はしないでください。

収納の際はサイドアームを外し、横から収納してください。

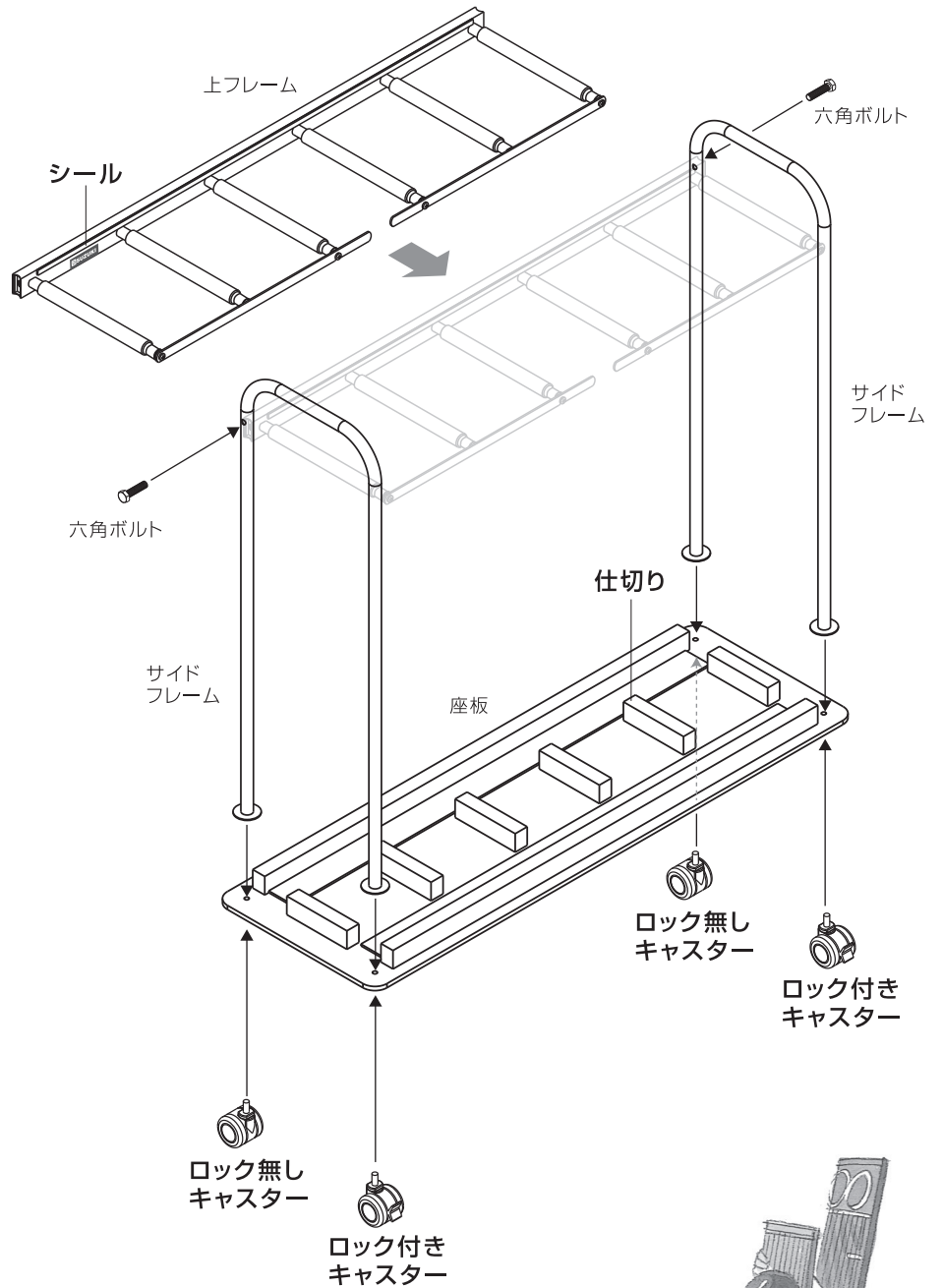
サイドアームを外さずに収納すると収納しづらだけでなく、製品が転倒し思わぬ事故の原因となります。

お箏を長時間保管する場合は箏柱を外しましょう。

箏柱を立てたままの長時間の保管は、お箏を傷める原因となります。

組み立て方

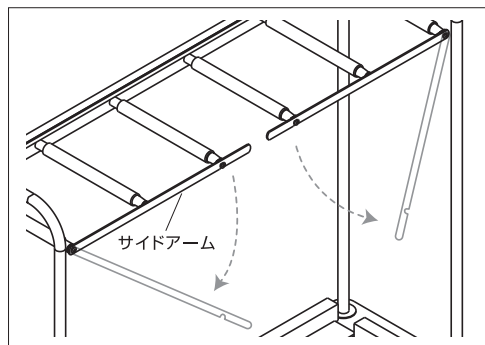
- ① 座板の「仕切り」が付いている側を上にします。サイドフレームとキャスターで挟み込むようにして、座板をキャスターのネジ部でネジ留めします。このときロック付きキャスターが手前に、ロック無しキャスターが奥になるようにしてください。
- ② サイドフレームと上フレームを、六角ボルトでネジ留めします。スパナでしっかりと固定してください。上フレームはシールが貼ってある側が左側になるように取り付けてください。



使用方法

お箏を収納棚に出し入れする時は、十分な広さのあるところでサイドアームを外し、横からゆっくりと出し入れしてください。

お箏を収納棚に収納したら、サイドアームを必ず掛けてください。



※お箏を長時間保管する時は箏柱をはずしましょう。